

緑支部長 谷石 宏之 (H4 年卒)

緑支部は支部名にあるように、横浜市の中では緑豊かな JR 横浜線沿いに位置し、県立四季の森公園をはじめ多くの公園や市民の森が存在します。山林や公園の緑、農地などが区の面積に占める割合(緑被率)は 50%を超え、市内 18 区の中でも上位に位置しています。28 年 5 月には、緑区役所新庁舎が竣工し、行事やイベントなど、ますます充実していくことが期待されています。

その自然豊かな緑区には小学校 16 校、中学校 7 校があります。28 年 4 月に開校した横浜市初の義務教育学校、霧が丘学園も緑区にあります。現在緑区には校内会員約 70 名、校外会員は約 40 名が名を連ねています。会員数はここ数年、大きな増減はない状況です。

緑支部には野村副会長先生がいらっしゃる、後押しをいただきながら活動を進めてまいりました。支部総会開催についてもご助言をいただき、タイミングを測りましたが、今年度は実現に至りませんでした。

今年度支部長を仰せつかり、校外会員の皆様とは電話等でお話をさせていただく機会を多くいただきました。皆様の友松会に対する思いも受け止め、支部会員同士のつな

がりと親睦が会の発展につながることを再認識しました。

一方で、校内会員については、管理職から若年層までと構成が幅広く、私自身十分な交流を進めることができませんでした。各学校にいる会員と顔が見える関係を築いていくことを進めていきたいと考えています。

学校現場では、若手教員が増え、多くの人間同士で支え合っていくことが求められています。校内での取組はもちろんですが、「友松会」という学校を超えたメンバーのつながりが必要であると感じています。

今後は、今まで以上に会員相互の交流・親睦を深め、支部の活性化を図っていければと考えています。

